

Vol.6 No.33 2010年11月

大気汚染防止法施行規則の 一部改正についてのお知らせ

平成22年8月4日に環境省から、大気汚染防止法の一部改正する省令が公布されました。

大気汚染防止法施行規則別表第3の備考欄に掲げる有害物質の測定方法が下表の通り変更となり、新しい測定方法が定められました。

項	有害物質	測定方法	
		新	旧
1	カドミウム及びその化合物	JIS K0083 原子吸光法 ICP発光分析法	JIS K0083 原子吸光法、 吸光光度法又は ホーログラフ法
		ICP質量分析法	
2	塩素	JIS K0106 オルトリジン法 ABTS吸光光度法 PCCP吸光光度法 イオンクロマトグラフ法	JIS K0106 オルトリジン法 または連続分析法
3	塩化水素	JIS K0107 イオンクロマトグラフ法 チオシアン第二水銀法 硝酸銀滴定法 イオン電極法 イオン電極連続分析法	JIS K0107 チオシアン第二水銀法 硝酸銀滴定法 (廃棄物焼却炉に限る)
4	弗素、弗化水素及び弗化珪素	JIS K0105 吸光光度法 イオン電極法	JIS K0105に定める方法のうち、吸光光度法

太字の分析方法が新たに追加された分析方法です。項1、5の〔旧〕に記載している、吸光光度法とホーログラフ法は〔新〕では廃止になります。

項2の〔旧〕に記載している、連続分析法は〔新〕では廃止となります。

施行期日は塩素が本年10月1日から、それ以外については公布の日となります。

弊社では、排ガス中の塩化水素分析方法を、硝酸銀法やチオシアン酸第二水銀法から、イオン電極法やイオンクロマトグラフ法などに分析方法の変更を行います。

また、排ガス中の塩素分析は二塩化3,3'-ジメチルベンジジニウム吸光光度法（オルトリジン吸光光度法）から、2,2'-アジノ-ビス（3-エチルベンゾチアゾリン-6-スルホン酸）吸光光度法（ABTS法）に変更いたします。

変更する分析方法について

イオンクロマトグラフ分析方法とは、イオンや極性分子のように電荷をもつ分子を分離定量する機器分析方法です。従来の硝酸銀法と比べ、定量下限値を低くすることができ、より分析感度の高い分析ができます。

また、塩素の分析方法に関して、以前のオルトリジン吸光光度法に使用する試薬（オルトリジン）は発がん性が指摘されており、環境負荷に大きな影響が考えられる物質とされています。ABTS吸光光度法分析方法に変更することにより、人への安全と環境にやさしい分析方法で分析できることとなります。

～編集後記～

最近、環境にやさしい「ハイブリットカー」や「電気自動車」などという言葉をよく耳にしますが、一番環境にやさしい乗り物な何でしょうか？

・・・そうです。自転車です。私は自転車が好きで、通勤にも使用しています。自転車はいいことがたくさんあります。ガソリンを使わないから環境にやさしい、体を動かすから健康にいい、また、何よりもゆったりとした景色を味わうことができます。

久々に乗ると昔の幼い頃の記憶がよみがえり、懐かしさを感じるのではないのでしょうか

大気環境部 仁平 充洋

業務内容

調査・分析・測定部門（水質・大気・土壌・食品・特殊分析・環境アセスメント）
 プラント・工事・メンテナンス部門（排水・用水処理の設計及び施行・各種メテ
 水処理薬品部門（ホーイール・空調用水処理薬品・化学洗浄関連薬品他）
 環境保全機器部門（滅菌剤・ろ過装置・各種測定計測器 他）

